

平成29年7月7日
九州地方整備局
山国川河川事務所

【速報】 7月5日から6日の大雨における

耶馬溪ダム防災操作の状況について

耶馬溪ダムでは、7月5日に防災操作を行いました。

耶馬溪ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す水量を最大で約4割低減しました。

これにより、ダム下流の上曾木^{かみそぎ}水位観測所地点において、河川の水位を55センチメートル低下させる効果があったと推測されます。

- ・ 耶馬溪ダムでは5日20時49分に560m³/sの流入があり、そのうち、343m³/sを貯留して217m³/sを流し、下流の水位を低減させました。
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の総雨量：238mm（4日7時～6日1時）
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の最大1時間雨量27mm（5日19時、20時）

※観測所所在地

- ・ ^{かみそぎ}上曾木水位観測所：大分県中津市本耶馬溪町大字曾木地先

- ・ 今後も梅雨前線に伴う降雨が予想されますので、防災情報に注意してください。

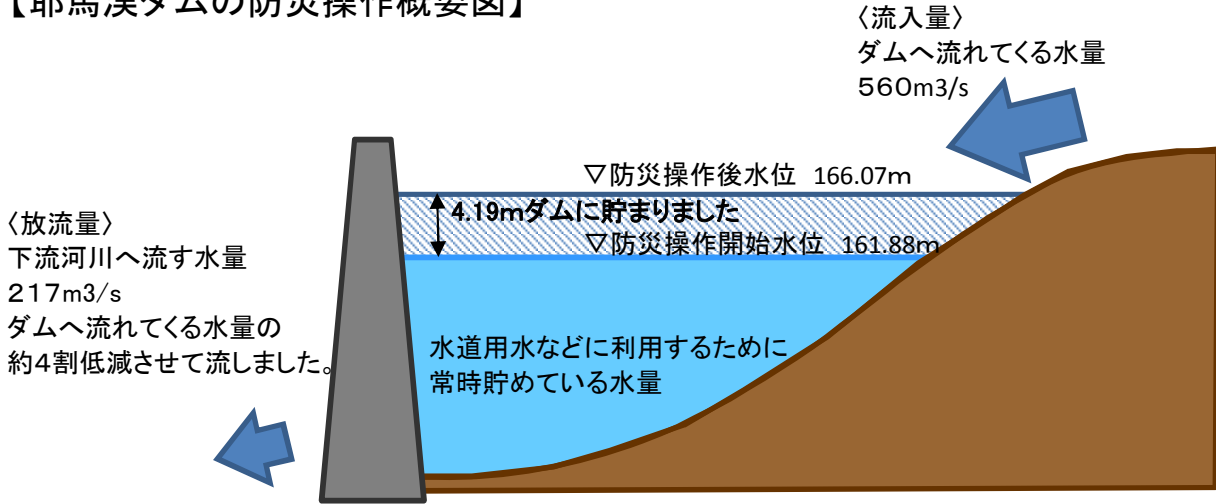
山国川河川事務所HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/>

<問い合わせ先>国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

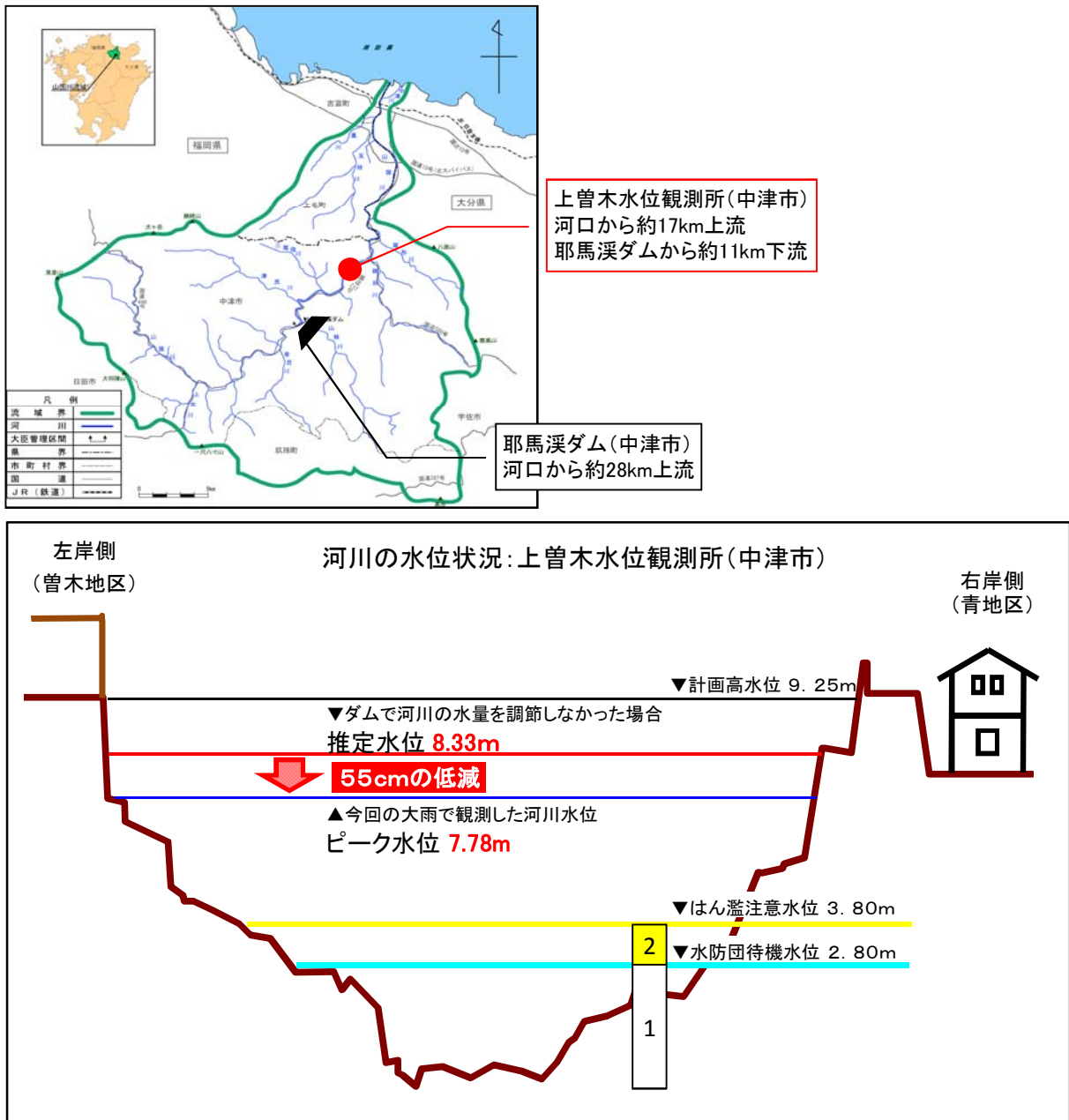
電話：0979-54-3136

ダム管理課長 堀江 隆一

【耶馬溪ダムの防災操作概要図】



【耶馬溪ダムの効果】



平成29年 7月 9日
九州地方整備局
山国川河川事務所

【速報】

平成29年7月5日梅雨前線豪雨洪水における 山国川河川改修の事業の効果について

～ H24 九州北部豪雨対応『山国川床上浸水対策特別緊急事業』により、
青の洞門などで知られる景勝地「青地区」の浸水を解消しました。～

概要

山国川では、平成24年7月九州北部豪雨災害をうけ、「床上浸水対策特別緊急事業」（以下、「床対事業」という。）により、緊急的に堤防整備や河道掘削を進め、今年度中の完了を目標に事業を進めておりました。

今回の梅雨前線豪雨においては、堤防整備が完成した観光地、本耶馬溪町の青地区（青の洞門、競秀峰）において、浸水家屋が43戸から0戸に解消するなど、床対事業等により大きな事業効果を発現しました。

なお、床対事業区間全体でも、平成24年洪水では、浸水家屋が約200戸であったところ、今回の洪水では2戸の浸水にとどまりました。

なお、本資料は速報値のため今後の調査等によって変更となる可能性があります。

【参考】

今回の出水における、雨量や河川水位の情報は、九州地方整備局で既報の、以下 URL を参照ください。

→ http://www.qsr.mlit.go.jp/press_release/h29/bousai1707060801.html

なお、本記事発表資料は、山国川河川事務所の以下の URL を参照ください。

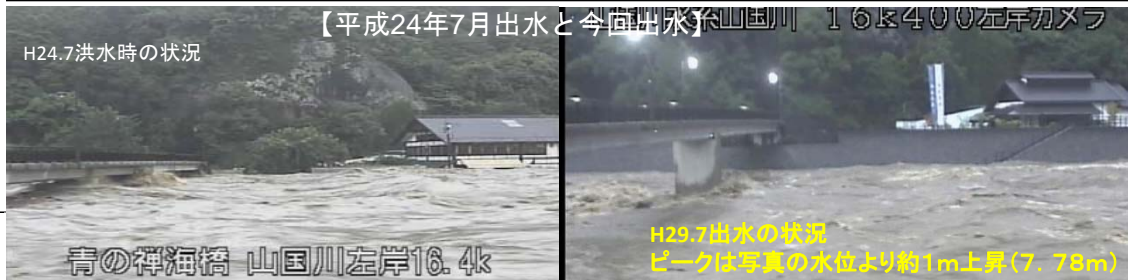
→ <http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/office/press/pressh29.html>

【 問い合わせ先 】

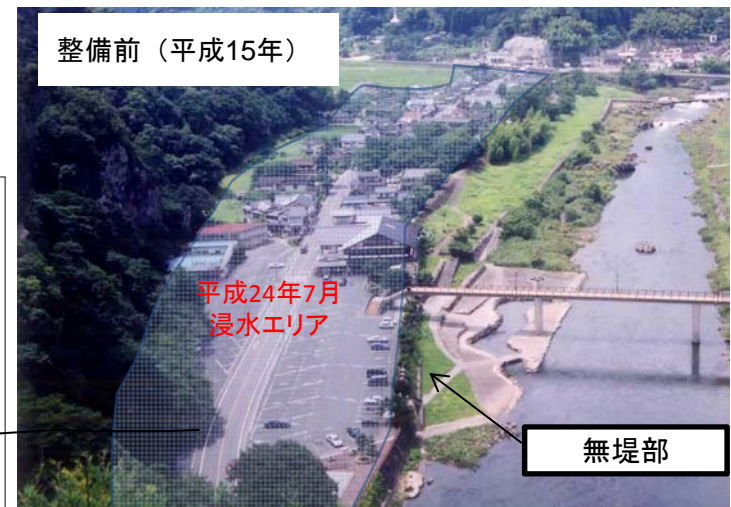
国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所
調査課長 熊井 教寿（くまい のりひさ）
TEL（0979）24－0571

山国川床上浸水対策特別緊急事業の整備効果(青地区)

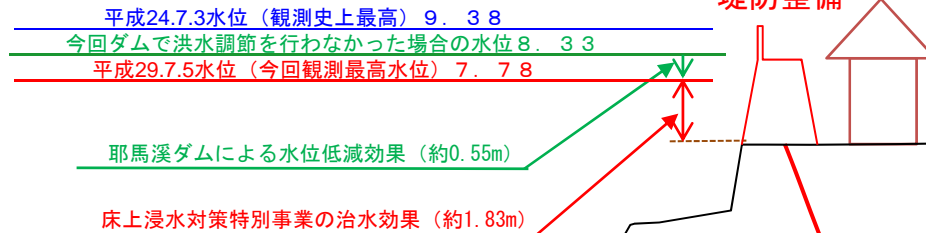
- 平成24年7月出水を踏まえ、「床上浸水対策特別緊急事業」を平成25年5月から実施中。
- 平成29年度末の完成を目標に、堤防整備や河道掘削等を実施中。青地区は既に堤防が完成していた。
- 堤防未整備であれば、今回洪水は約183cm程度溢水していた。また、上流の耶馬溪ダムの洪水調節により、約55cmの水位低減を図った。
- これらの治水対策の推進で、平成24年出水では浸水家屋が43戸であったが、今回出水では浸水被害は解消した。



【青地区の整備状況と浸水の軽減イメージ】



■青地区河川横断図イメージ



| 被害状況 | | H24.7.3洪水 | H24.7.14洪水 | H29.7.5洪水 (今回洪水) | |
|--------|------|-----------|------------|---------------------|---|
| 浸水区域面積 | | ha | 51.7 | 50.2 | 0 |
| 家屋被害 | 床上浸水 | 戸 | 36 | 31 | 0 |
| | 床下浸水 | 戸 | 7 | 10 | 0 |
| | 計 | 戸 | 43 | 41 | 0 |

※本資料は、速報値の為、今後の調査等によって、変更となる可能性があります。

【参考】「青地区」とは

- 「青地区」は、国指定名勝「耶馬溪」、耶馬日田英彦山国定公園に指定され、年間150万人が訪れる九州を代表する観光地。【「青の洞門」、「競秀峰」が有名】
- さらに、平成29年4月28日には日本遺産に「耶馬溪遊覧」として登録され、「青地区」もその1つ。

【青地区位置図】



【青地区堤防完成状況】



平成29年7月洪水の浸水被害の概要

■一般被害の状況

